

「カイゼン・改革・DX推進室」の設置について

2022年4月1日
北陸電力送配電株式会社

当社は、本日、カイゼン、改革、およびDXの推進を全社大で強力かつ持続的に取り組むための体制の強化を目的として、「カイゼン・改革・DX推進室」を設置しましたので、お知らせいたします。

当社は、送配電事業を取り巻く大きな環境変化に迅速に対応し、経営基盤をより強化していくためには、

- ・従来の枠組みにとらわれず、全社的なカイゼン活動の強化に加えて抜本的な業務改革を行うこと
- ・同時に、DXによる変革・創造に積極的に挑戦していくこと

が必要であるとの認識のもと、2021年12月1日に、経営層に直結する「カイゼン・改革・DX推進委員会」を設置するとともに、全社大での取組み推進の総指揮を執る立場として、棚田副社長を「CKTO（Chief Kaizen and Transformation Officer：チーフ・カイゼン・改革・オフィサー）」に任命し、活動を進めてきました。（2021年12月1日お知らせ済み）

今回、このような取組み推進の実務を担う専門組織として「カイゼン・改革・DX推進室」を新たに設置することにより、上記の委員会およびCKTOと三位一体となった強力な推進体制を構築し、引き続き生産性向上、経営基盤の強化およびお客さまサービスの向上に努めてまいります。

以上

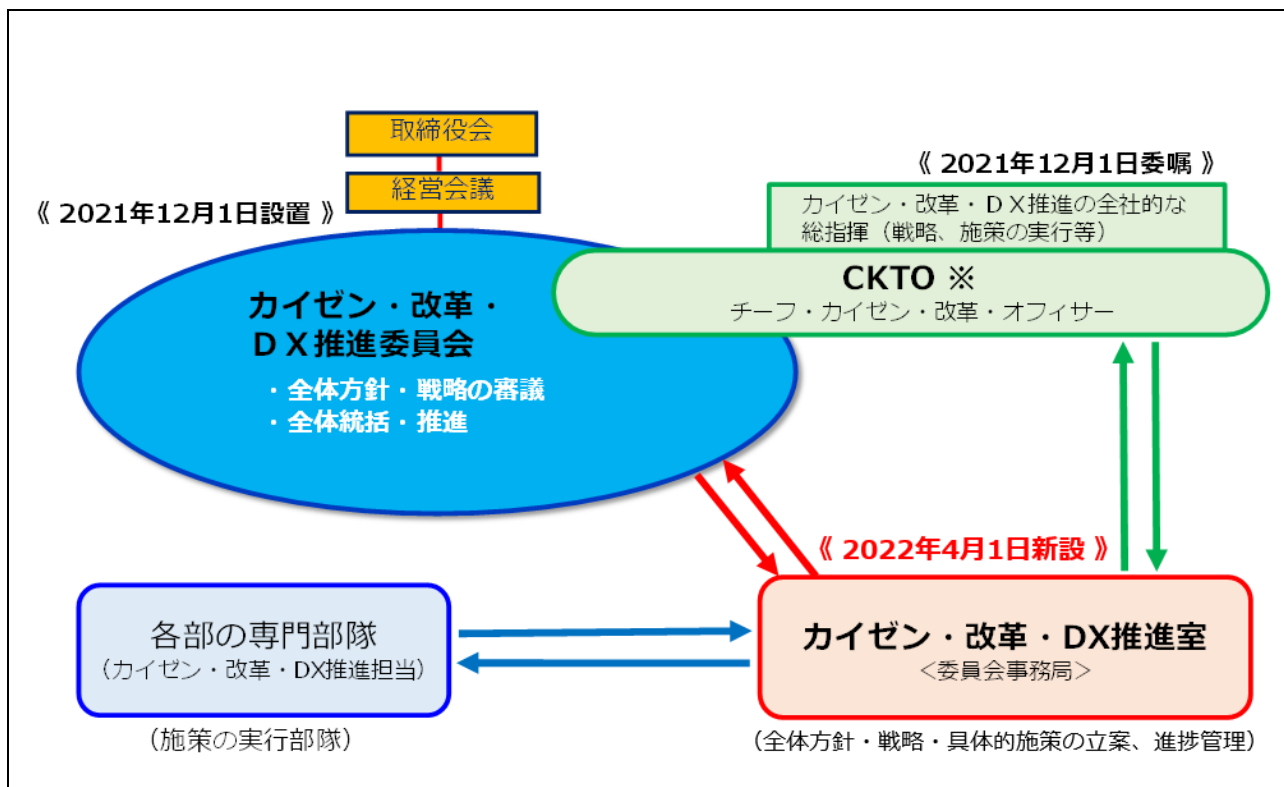
別紙：「カイゼン・改革・DX推進体制」について

「カイゼン・改革・DX推進体制」について

昨年12月1日設置済の「カイゼン・改革・DX推進委員会」および同日委嘱済の「CKTO※」と、本日新設した「カイゼン・改革・DX推進室」が三位一体となって、全社を挙げて生産性向上、経営基盤の強化およびお客さまサービス向上に努めてまいります。

※Chief Kaizen and Transformation Officer：チーフ・カイゼン・改革・オフィサー

《2022年4月1日からの、カイゼン・改革・DX推進体制》



※Chief Kaizen and Transformation Officer

【2022年4月1日 機構図（抜粋）】

